

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

実施月:令和4年2~3月

公表:令和4年5月21日

事業所名:児童発達支援センターマイム

職員数:15 回答数:13 割合:87%

チェック項目		はい	いいえ	無記入・どちらでもない	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	3	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動活動できるスペースがない。逃げ場がない。</li> <li>・現在コロナ対策もあり、密集環境にならないよう配慮している。まだ8名(定員)利用日がなく「どちらともいえない」とした。</li> <li>・定員を満たすと狭い。コロナ禍で密になってしまう。</li> <li>・曜日により足りない(狭い)と感じることもあります。</li> <li>・体を思いきり動かせる何もない部屋があるとよい。園庭があるとよい。2Fテラスに砂場とか?</li> </ul>	施設基準としては基準以上の広さを確保しています。支援目的に合わせて、遊戯室(感覚遊具)、エントランスホール、中庭、テラス等を活用できるよう、各クラスで検討していきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	7	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欠員補充されれば適切である。</li> <li>・予想以上に退職者がでてしまった。</li> <li>・残業せざるを得ない状況を考えてと足りない。</li> <li>・児への支援方針による。</li> <li>・曜日により足りないと感じることもあります。</li> </ul>	配置基準は満たしていますが、加配人員での支援内容を想定しています。開設初年度であり各クラスの運営そのものが確立されておらず、ミーティング等に時間が割かれたり、退職もありました。次年度は人員を確保し、各クラスのスケジュール等を見直して職員が働きやすい環境を整えていきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	7	4	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テープを貼るのもダメとなるとわかりやすい環境はつれないのでは?</li> <li>・本人にと考えるとどちらともいえないとなります。</li> </ul>	法人の方針で、子どもの発達により影響を与えとされている「木のぬくもり」を基調にしたデザイン性の高い建物となっています。設備については、明るさを調節できる照明、床下空調による蓄熱式の冷暖房、埋め込み式の加湿器を設置し、多様なニーズのあるお子さんへ対応できるよう配慮しています。構造化については、テープの種類を工夫したり、必要なものについては設置を検討していきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	5	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホールに物が多すぎて危ない。乱雑にものを置きすぎている。</li> <li>・床が滑り園児の転倒が起きている。</li> <li>・全クラスが昼寝の時間帯は、子ども達に静かにするようお願いしたり、音・声が響かない活動をせざるを得ない。</li> <li>・活動に合わせた空間ではなく、空間に活動をはめ込んでいるところが心苦しい。</li> <li>・子ども達が成長するとやはり空間としては狭いかもしれません。</li> <li>・隙間が多くて風やゴミ、虫が入ってくる。床がかたく子どもの安全面や職員の故障を考えると改善の余地がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エントランスホールについては、多様な使い方をしていたため一時物品が増えましたが、現在は整理してあります。更に減らすことができないか検討を重ねていきます。</li> <li>・床については、業者からも確認していただきましたが、保育施設の床材の中では一番滑りにくい材質ということでした。身体機能も影響するため、その他の環境調整や内履き等の検討をしていきます。</li> <li>・活動と空間については、共有の部屋や中庭、テラス等を使いやすいように、物品の配置や安全面等を再検討していきます。</li> <li>・窓が木枠のため、湿度(季節)によって木が伸縮し、隙間があります。業者に何度も調整いただいておりますが、1~2年程度は調整が必要な期間となるようです。</li> </ul>

業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	5	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>これから行うためわからない</li> <li>開所初年度であり、様々な意見がでているが、評価→改善が不十分な面があり今後の課題です。</li> <li>現状できていないかも知れません。</li> <li>日々の業務に追われてしまっているが少しずつ取り組みは始めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長時間の営業時間のため、職員全員での振り返りが難しい環境になっています。各クラス工夫をしながら、業務の見直しを行い始めているところです。クラス運営を踏まえ、ミーティングの時間を確保できるように検討していきます。</li> <li>次年度からは、個人としても、共通書式での目標設定と振り返りを導入していく予定です。</li> </ul>
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>これから行うためわからない。</li> <li>すべてという訳にはいかないかと思ひ、どちらとも言えないと思います。</li> <li>初回なのでこれから。</li> </ul>	職員全体への周知が不十分でした。自己評価の結果を共有し、改善に努めていきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>これから行うためわからない。</li> <li>この評価表を実施しているので「はい」にしました。</li> <li>よくわからない。</li> </ul>	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部のアドバイザーに意見を求めた。</li> <li>わからない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部専門家(教師、作業療法士等)に、クラス運営のアドバイスをいただきました。</li> <li>第三者評価については次年度より実施予定です。</li> </ul>
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>全体研修としてはABA研修を3回実施、外部専門家のアドバイス5回実施、その他個人での研修参加(スノーズレン、東京都主催の講座、作業療法士学会等)がありました。</li> <li>次年度は、全体の質の向上のために、職員研修計画を策定していきます。</li> </ul>
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>アセスメントに用いるツールを作成する必要がある。</li> <li>アセスメントが個人の観点到に偏っている面がある。</li> </ul>	アセスメントは開設準備期間に、東経システム(ソフト)に独自のツールを作成してあります。各クラス見直しを行い、子どもの発達につながるように多職種で検討していきます。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	5	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>センター独自のアセスメント項目を使用している。</li> <li>今後検討</li> <li>標準化されたツールだけが良いわけではないと思う。</li> </ul>	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	3	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>わからない。</li> </ul>	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>統一した支援を行っていくための話し合いの場や機会を設けることが難しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長時間の営業時間のため、話し合いの場が少なく、支援の計画や変更の共有がされにくいことが課題でした。時間の確保と、情報伝達の工夫を検討していきます。各クラスの対象児やスケジュールに違いがあることを強みにできるように、センター全体で連携できる体制を整えていきます。</li> </ul>
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	2	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほぼ決まったメンバーで組み立てている。どの職種も巻き込んでみんなでやりたい。</li> </ul>	

	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11		2	・なるべく季節感など感じられるように工夫している。 ・現状固定化してしまっているかもしれません。	・センター内にはPT,OT,STが配置されています。クラス内に配置のない職種で専門的アドバイスが必要な場合には、見発管を通して調整いたします。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	3	4	・必要に応じて話をするにはあるが、漏れたり抜けてしまったりすることもある。	・一日支援のクラスは、お子さんが集団活動に慣れて、スケジュールを安定させることを主に行ってきました。今後は、個別活動の組み合わせについても各クラスで具体的にすすめられるようにアセスメントや共有方法を見直していきます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	1	3	・やってはいるが時間が足りない。 ・できる日とできない日があります。 ・何か気づいたことがあれば都度話をすることもあるが、全員が把握しているかと言われたら微妙。	・スケジュールを安定させることを主に行ってきました。今後は、個別活動の組み合わせについても各クラスで具体的にすすめられるようにアセスメントや共有方法を見直していきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	8		5	・やってはいるが時間が足りない。 ・シフトにより、皆、退勤時間が違うため、連絡ノートを活用し情報共有に努めている。 ・できる日とできない日があります。 ・時間が足りない。また子どもの前で振り返ることに抵抗がある。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11		2		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	12		1		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1	4		・医療的ケアが必要なお子様については、ひかりクラスの見発管を中心に関係各所と会議や連絡調整、見学の受け入れと併行利用先の訪問をしてきました。今後も継続し、必要に応じて保育所等訪問支援の検討をしていきます。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	2	2	・コロナの影響もあり連絡会の機会が少ないが、管理者を通して市役所からの情報が伝達されている。	・市の母子保健や子育て支援等の関係機関とは、管理者中心に情報交換や連携をとってきました。各クラスと情報を共有しながら、ご家族を含めて支援できるように連携をとっていきます。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8		5	・お子さんの状況に合わせて必要時は担当者会議に参加したり、電話連絡をとりながら情報共有した。 ・クラス内にいないためわかりません。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	7		6	・わからない ・医療的ケアのあるお子さんに関しては医師指示を書面で頂き対応した。体調面で気になることがある場合、ご家族に様子を伝え受診の際に相談していただいた。 ・クラス内にいないためわかりません。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9	1	3	・契約時や卒園時、保育園や学校との情報共有を行った。保育園への移行も今後見直しをもって対応したい。	・保育園等から当センターの一日支援へ移行の際は、移行前に保育園等へ訪問し、お子様の様子や保育の内容等を共有いたしました。今後も必要に応じて訪問し、入園後の生活がスムーズに送れるようにしていきます。  ・年長児は、就学支援シートの書面提出や、特別支援学校では卒園前に見学の受け入れと支援内容の書面提出を行い情報を共有いたしました。今後は、必要に応じて卒園後の保育所等訪問支援(小学校)の検討を行っていきます。

	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	3	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後は必要である。</li> <li>・特別支援学校へ職員が見学研修へ行かせていただいたり、卒園児の情報提供を行った(小学校との連携はできていない)。</li> <li>・就学前見学(特別支援学校)の受け入れを行って情報共有をする予定。</li> <li>・入学後まで見届けていないのでわからない。</li> </ul>	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	3	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もっとそういった機会がほしい。</li> <li>・モニタリングを通して情報共有し、必要時担当者会議につなげている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍もあり、他事業所との連携会議等は実施できませんでした。市内においては障害支援課と連携し、他事業所や発達障害者支援センター等との会議や研修等への参加を積極的に行っています。</li> </ul>
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター内のエメット保育園との交流、散歩時の地域のお子さんとの交流の機会があった。(コロナ対策のため消極的ではあった)</li> <li>・よくわからない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一建物内のエメット保育園(0から2歳児)との交流は、感染予防対策をとりながら交流をもつことができました。地域の保育園との交流は、感染症の流行が落ち着きましたら、検討していきます。</li> </ul>
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	6	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わからない</li> <li>・管理者より情報提供があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東村山市への会議は管理者が参加しました。市内の児童発達支援センター連絡会は1回開催されています。自立支援協議会相談部会は、センターの利用状況等を書面で報告いたしました。コロナ禍で各会議が中止、オンライン等となっていますが、可能な限り参加し情報共有いたします。</li> </ul>
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時、連絡帳、電話等で行っている。</li> <li>・普段の(クラス後)フィードバックだけでは足りないと思うことはある。</li> </ul>	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	9	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族支援は行っているが、プログラムとして行っているものはない?</li> <li>・担当クラス特性により、トレーニングというよりは、安心してご利用いただき、就労やレスパイトにつながる支援が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者向け講座を1回行いましたが、感染予防対策もあり継続できませんでした。講座の内容を含め、多くの保護者様に共有いただける方法を検討していきます。</li> </ul>
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	1	2		
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	3	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時にご説明しているが、ガイドラインを示しながらは行えていなかったため、今後は実施していく。</li> </ul>	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・③⑩の対応の中で相談があった場合には、関係機関や職種と連携しながら対応している。</li> <li>・十分ではないと感じることはある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各クラス、利用開始時やモニタリング等で定期的に面談を行い、保護者より相談のあった場合や気になる様子の時は、その都度面談を行ってきました。保護者の様子を職員間で共有し、悩みに寄り添えるように配慮していきます。</li> </ul>

	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	8	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後検討が必要</li> <li>・感染症の流行によりできていない</li> <li>・今年度はコロナ対策もあり、保護者会は開いていない。今後の課題としたい。</li> </ul>	・感染症予防対策のため実施しませんでした。各クラスの保護者より要望がありましたので、今年度は保護者同士が交流できる機会を検討していきます。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・③④と同様に対応している。</li> </ul>	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育日より、まちこみ、HPで発信している。</li> </ul>	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	12		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分注意しているが、配布物の入れ違いなどがあった。</li> </ul>	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インクルーシブの理念に基づき配慮している</li> </ul>	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	10	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後検討が必要。</li> <li>・感染症の流行によりできていない。</li> <li>・コロナ対策のため、今年度はできていない。</li> </ul>	・感染予防対策で実施していません。センターでは「夏祭り」を地域住民を招待する機会として準備してきました。感染症の流行が落ち着きましたら、地域の方と交流できる場を増やしていきます。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備期間に作成したマニュアルを今年度、実支援の中で得られた情報を踏まえて更新する必要がある。</li> <li>・マニュアルがあり訓練も行っているが、保護者へ十分な説明を行っていない。</li> <li>・マニュアルがあっても、実際の訓練が足りない。全体の動きが周知されていない。災害の想定が甘いと感じている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各マニュアルの読み合わせはしましたが、実際に運営して課題がいくつかありました。感染症対策マニュアルは年度途中で改定しました。他のマニュアルは各クラスの聞き取りを実施しながら検討し、今後改定していきます。</li> <li>・避難訓練等については、各クラスで差があったため定期的に実施できるように計画し、安全に避難できるようにしていきます。</li> </ul>
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんに合わせて優先する医療的ケア個別的な点での申し合わせが課題である。</li> <li>・クラス内のみ</li> </ul>	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	10		2		